

目指せ!!

「夢・感動あふれる人づくり」〜那須町GIGAスクール構想〜

○テクノロジー教育に関する連携協定

町は、特定非営利法人「みんなのコード」（東京都渋谷区）とテクノロジー教育に関する連携協定を結んでいます。この協定は、最先端のプログラミングやコンピュータ教育を全校で実施できるようにすることを目指し、先生が必要や実践方法を理解した上で授業ができるよう支援を受けるものです。今年度はNAISUタイムプログラミング教育指定推進校として東陽小学校と那須中学校を中心に支援を受けています。次年度以降は町内の各学校へ広げていく予定です。



連携協定締結式（令和3年3月22日）

○NAISUタイムにおけるGIGAスクール構想

町独自の教科「NAISUタイム」

では、小中学校全ての学年でプログラミング教育の時間を年間10時間設けています。

各学校ではプログラミング学習ツール「ビスケット」や「スクラッチ」を使っています。子どもたちは自分の思いをプログラミングしたり、企業から寄贈されたブロック教材「KOOV（クーブ）」を活用し（写真左）、創造力を働かせて動きをプログラミングしたりと、意欲的に取り組んでいます。NAISUタイムの中で育んだ論理的思考力が各教科等の中で生かされていくことも期待しています。



▼問合せ 学校教育課 ☎ 726922

学びの森小学校実践紹介

○「ロイロノート」の活用

本校では、さまざまな学習場面や家庭学習などでタブレットを活用しています。生活科や理科では、観察日記を記録として保存したり、実験前の予想を友だちと共有しています。国語や算数では、語彙力アップのプリントや授業の導入で行う小テストをロイロノートで行っています。画面を直接指で触れて解答ができるので、短時間で学習することができ、その結果を児童が自分のタブレットから教師に送信し、教師が直接コメントを記入して児童に返信しています。さらに、総合的な学習の時間では、調べた内容を大型テレビに映しながら発表しています。



パラリンピック紹介(総合的な学習の時間)

今後、ICT機器を活用し、個に応じた学びの提供に努めていきます。

○保護者向けタブレット研修

6月30日に、保護者対象のタブレット研修会を行いました。事前に行ったタブレットの使い方や使用時間についてのアンケートの結果をもとに、GIGAスクールサポーターの指導のもと、「ネットを安全に使うために」と「iPadの操作方法」について学びました。



PTA全体会「タブレット研修会」

後半は、画面ロック、ステータスバーの見方、再起動の仕方、スクリーンショットの撮り方、家庭でのWi-Fiファイルタリング、スクリーンタイム（動画紹介）などを学びました。保護者の皆さんは、実際にタブレットを操作しながら参加しました。研修会終了後には、「もっと研修をしたい」という意見がありました。次回は12月に開催を予定しており、PTA学習委員会を中心に、開催に向けての準備を進めていきます。